

令和5年7月11日

保護者の皆様へ

海水浴における事故防止のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症のまん延防止のための行動制限が緩和され、海水浴場を訪れる人が増加したことに伴い、遊泳者による事故も増加しました。

本年は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが「5類感染症」となったことから、更に多くの方々が海水浴場を訪れることが予想され、事故が多く発生することが懸念されますので、海水浴における事故防止のため、下記の事項についてご家族で確認していただき、安全を第一にして海水浴を楽しんでいただきたいと思っております。

敬具

記

<皆様へのお願い>

- ライフセーバーや監視員の方が見守ってくれているような、しっかり管理された海水浴場をご利用ください。
- 子どもたちだけで海に遊びに行くことがないように注意してください。
- 海で遊ぶときは、常にお子さんから目を離さないようにしてください。
- 波の高い日や風の強い日は、海水浴は控えてください。
- 沖へ流された浮き輪などを取りに行くことは危険です。また、「離岸流」にも注意が必要です。
- 遠方のレジャーにお出かけになることもありますが、長時間、車の運転をするなどして疲れているときは、十分に休憩を取ってください。
- 日本海側の海では南風が吹くと沖合に流される危険があるので注意してください。
- 地域のルールを確認して、ルールを守って遊んでください。
- お酒を飲んだら、海に入らないようにしてください。
- 事故を防止するためには、ライフジャケットが有効です。水辺のレジャーを楽しむときは、ライフジャケットを着用しましょう。

潜水士が海に入り、離岸流を調査した動画を公開しています。こちらをご覧ください。



さまざまなマリレジャーに関する情報はこちらをご覧ください。

[ウォーターセーフティガイド](#)

[検索](#)



子どもたちに大人気
「海の安全ドリル」もご覧ください。



【問い合わせ先】

第四管区海上保安本部交通部安全対策課
電話 052-661-1611 (代表)